

来月の消費予報

コト消費を中心に、季節消費への意欲が高まるも
実際の消費につながるかは暑さ次第か

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

9月の消費意欲指数は46.4点。前月比-3.7ポイント、前年比+1.0ポイントと、ほぼ前年並みとなりました。

9月の消費意欲指数



【前月比】

【前年比】

- 3.7 ポイント

+ 1.0 ポイント

■ : 前月比/前年比で上昇 ■ : 前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】

【前年比】



食品



飲料



外食



ファッション



食品



飲料



外食



ファッション



日用品



旅行



レジャー



車・バイク



日用品



旅行



レジャー



車・バイク



理美容



化粧品



インテリア



PCタブレット



理美容



化粧品



インテリア



PCタブレット



装飾品



書籍・エンタメ



家電・AV



スマホ・携帯



装飾品



書籍・エンタメ



家電・AV



スマホ・携帯

★ UP : 前月比/前年比で20人以上増加 ■ DOWN : 前月比/前年比で20人以上減少

「来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人に、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

9月のポイント

Point 1 : シルバーウィークが好機。ただし、暑さがネックに

9月の消費意欲指数は、長期休暇やイベントの多い8月に比べると意欲が低下する月です。今年は、9月としての最低値となった前年からほぼ横ばいとなりましたが、意欲が高まる兆しも見えています。

消費意欲指数の理由(自由回答)を見ると、季節的に外出や買い物の機会が増えそうといった季節消費への意欲を挙げる声が増加しています(17年9月85件→18年9月97件)。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスの内訳を見ても、「旅行」が前年比+23件となったほか、「外食」(前年比+18件)、「レジャー」(前年比+17件)でも20件近い増加となりました。前年はシルバーウィークにあたる休日が3連休1回だけだったのに対し、今年は3連休が2回となったことも、コト消費への意欲の高まりに影響していそうです。

ただし、「暑い季節は出かけたくない」(17年9月23件→18年9月57件)も前年から倍増。意欲の高まりが実際の消費につながるかは、天候次第といえそうです。

Point 2 : 暑さへの懸念は女性層で色濃い

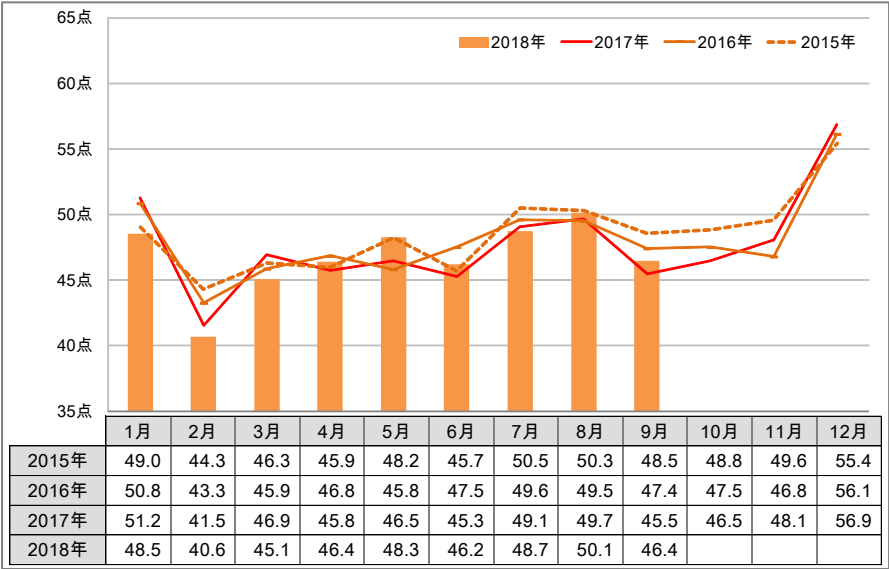
消費意欲指数を男女別に見ると、男性では45.0点(前月比-2.6ポイント)となったのに対し、女性は47.9点(前月比-4.8ポイント)と、前月からの落ち込みが大きくなりました。また、特に買いたいモノ・利用したいサービスについても、男性では「旅行」「レジャー」「書籍・エンタメ」「ファッション」の4項目において前年から20件以上の増加となったのに対し、女性はほぼすべての項目で前年からマイナスとなっています。理由としては、前述の「暑い季節は出かけたくない」という声の増加は女性によるところが大きく、暑さによる影響が女性層で色濃く表れていることが挙げられます。

消費意欲指数

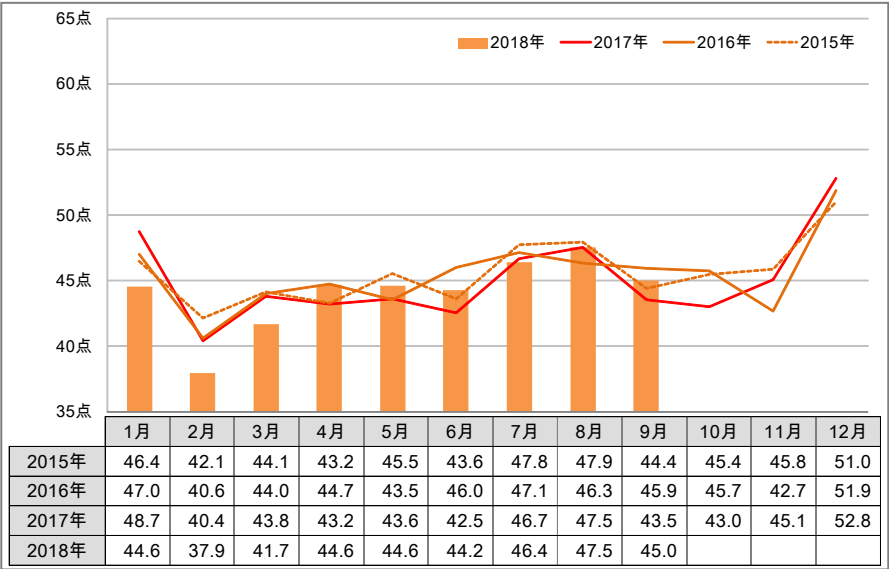
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

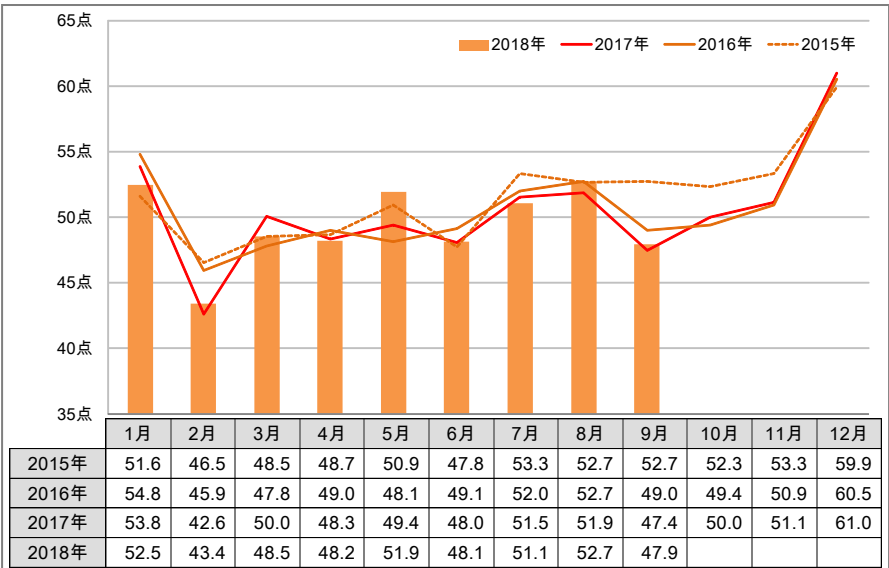
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数の理由(抜粋)

Q. (消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声～消費意欲指数の理由～【季節消費への意欲アップ】>

- ・秋の新作が期待できるから(90点・男性29歳・兵庫県)
- ・秋冬の洋服を検討し始めるころだから。旅行に行くのに良いシーズンになってくるから(70点・男性39歳・愛知県)
- ・気候がよく、キャンプなどを楽しみたいから(80点・男性41歳・三重県)
- ・秋物の洋服、靴、鞆を購入予定だから(100点・男性51歳・大阪府)
- ・猛暑が終わり生活しやすくなる季節を迎えるから(70点・男性68歳・神奈川県)
- ・秋服の購入と、猛暑が終わって食欲が戻ってくるので食べたいものが増えるため(80点・女性29歳・岐阜県)
- ・祝日もあり休みが多く、出かける機会が多いため(90点・女性32歳・神奈川県)
- ・今月は暑過ぎて外に出る勇気がない分、来月は洋服などを買いたい(80点・女性46歳・大阪府)
- ・夏休みを9月にとる予定で、お土産をたくさん買う予定(80点・女性51歳・東京都)
- ・涼しくなってほっとして、身の回りのものや服などを買いたくなりそう(80点・女性63歳・愛知県)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・利用したいサービス

特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある／ない)

	2018年9月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	22.9	-7.3	+0.4
男性	21.8	-6.2	+3.0
女性	24.0	-8.4	-2.3

買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(343人)

参考:男性(164人)

参考:女性(179人)

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	165	-63	- 3
2	旅行	148	-89	+23
3	外食	145	-79	+18
4	食品	136	-45	+ 8
5	飲料	103	-35	+10
6	書籍・エンタメ	101	-15	+12
7	レジャー	100	-74	+17
8	化粧品	82	-17	- 2
9	家電・A V	79	-13	+11
10	理美容	71	-30	- 7
11	日用品	63	-15	+ 1
12	パソコン・タブレット・周辺機器	46	- 3	+ 6
13	装飾品	45	-25	- 8
14	インテリア用品	44	- 8	±0
15	スマートフォン・携帯電話	41	+ 1	+ 9
16	車・バイク	37	- 9	+ 8

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	81	-40	+29
2	ファッション	67	-11	+21
3	書籍・エンタメ	65	+ 3	+26
4	外食	61	-33	+19
5	食品	59	-10	+11
6	レジャー	57	-14	+27
7	家電・A V	50	±0	+14
8	飲料	46	-11	+ 9
9	パソコン・タブレット・周辺機器	38	+ 4	+10
10	車・バイク	29	- 5	+ 9
11	スマートフォン・携帯電話	27	±0	+10
12	インテリア用品	22	+ 4	+11
12	日用品	22	+ 1	+ 9
14	装飾品	21	-10	±0
15	理美容	13	- 6	+ 5
16	化粧品	11	+ 2	+ 5

順位	カテゴリー	9月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	98	-52	-24
2	外食	84	-46	- 1
3	食品	77	-35	- 3
4	化粧品	71	-19	- 7
5	旅行	67	-49	- 6
6	理美容	58	-24	-12
7	飲料	57	-24	+ 1
8	レジャー	43	-60	-10
9	日用品	41	-16	- 8
10	書籍・エンタメ	36	-18	-14
11	家電・A V	29	-13	- 3
12	装飾品	24	-15	- 8
13	インテリア用品	22	-12	-11
14	スマートフォン・携帯電話	14	+ 1	- 1
15	パソコン・タブレット・周辺機器	8	- 7	- 4
15	車・バイク	8	- 4	- 1

<全体にのみ下記基準で色付け>

：前月比/前年比で20人以上増加

：前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(9月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(9月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある／ない)
特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要	生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。					
調査地域	①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏					
調査対象者	20～69歳の男女					
対象者割付	調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付					
サンプル数	合計1,500人					

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	124	149	190	147	144	754
女性	119	145	186	144	152	746
合計	245	297	374	278	306	1,500

調査方法	インターネット調査
調査時期	2018年8月2日(木)～6日(月)(2012年4月から調査開始／毎月月上旬に実査)
調査機関	株式会社 東京サーベイ・リサーチ

<備考>
「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先	株式会社博報堂 博報堂生活総合研究所(十河・夏山) TEL.03-6441-6450 株式会社博報堂 広報室(西尾・大足) TEL.03-6441-6161
データ公開	本調査のデータは、生活総研のホームページ(http://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2018-09/)からダウンロードしていただけます